



Dream

2010年8月号
Vol. 44-2 2010. 8. 1

Bulletin

会長標語 みーんなで やろまい

国際会長主題 「心新たに立ち上がろう」	藤井 寛敏 (東京江東クラブ)
アジア地域会長主題 「心新たに立ち上がろう」	高田 一彦 (横浜クラブ)
西日本区理事主題 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」	仁科 保雄 (京都キャピタルクラブ)
中部部長主題 「ワイズはフェイスtoフェイス」	渋谷洋太郎 (金沢クラブ)
クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」	

今月の聖句

主のみおしえは完全で、たましいを生き返らせ、主のあかしは確かで、わきまのない者を賢くする。主の戒めは正しくて、人の心を喜ばせ、主の仰せはきよくて、人の目を明るくする。主への恐れはきよく、とこしえまでも変わらない。主のさばきはまことであり、ことごとく正しい。それらは、金よりも、多くの純金よりも好ましい。蜜よりも、蜜蜂の巣のしたたりよりも甘い。また、それによって、あなたのしもべは戒めを受ける。それを守れば、報いは大きい。

詩篇 19編 7節～11節

強調月間 Youth Activities

8月例会ご案内

<p>◎8月第1例会 日時：8月12日(木) 18:45 場所：ラ・スースANN Tel. 052-950-0280 担当：遠藤彰一君・服部敏久君 開会宣言・点鐘 八木武志会長 ワイズソング 山田英次君 5つの信条 松本 勝君 食前の感謝 一會食 *** オークション *** メンバースピーチ 浅野猛雄君 報告 閉会点鐘 八木武志会長</p> <p>◎8月第2例会 日時：8月19日(木) 19:00～ 場所：名古屋YMCA 出席義務：鈴木一弘君</p>	<p>◎根の上キャンプ場ワーク 日程：8月22日(日) 新年度第1回目の有志によるキャンプ場ワークを行います。詳しくは第1例会で。</p> <p>◎第69回 横浜 国際大会 日程：2010年8月5日(木)～8日(日) 会場：パシフィコ横浜</p> <p>◎第14回中部部会 日時：10月2日(土) 13:00～17:00 場所：金沢ニューグランドホテル 部長主題 『ワイズはフェイスtoフェイス』</p> <p>***** 今月の第一例会はオークションです。 出品とお買い上げのご協力をお願いします。 *****</p>
--	--

7月報告 (7月15日現在)

在籍者:正会員 22名 広義会員 1名 出席者:メン20名 ゲスト1名 出席率:90.9%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う。

会長メッセージ II



会長 八木 武志

クラブ総会を終えて、8月を迎えました。今月の西日本区の月間強調テーマは「ユースアクティビティー」「Youth Activities」です。第2例会でYMCAに行くと、ロビーにはいつも多くの若者がワイワイと、あるいは熱心に喋っています、この人達はYMCAの活動をサポートしているリーダー達です。

彼等がどのプログラムを担当しているのかわかりませんが、遠い昔の自分を思い出して、『YMCAの活動を支えているのは自分たちだと自負できるよう頑張ってくれよ、勉強してくれよ』と心の中でエールを送っています。

“Expand your world through YMCA”リーダーの経験はきっと君達にとって大きな宝となるでしょう、

YMCAは職員スタッフだけで持っているのではありません。彼等がいて初めてYMCAと言えるのです。YMCA会館に来て、彼等を見かけたら声をかけてあげましょう。

7月第1例会報告

第43回裸で語り合う会

7月3日(土)18:00 ~ 4日(日)11:00

会場：あかまんま(根の上高原)、

YMCA根の上キャンプ場

定刻に開会。今月は澁谷中部部長の公式訪問でした。澁谷部長はIT化時代、情報伝達の方法もメールが主役となり、顔を合わせて、声を掛けてという事が少なくなるように感じられて、寂しく思っています。ワイズメンとしては、このIT化と言う機能中心デジタル手法をより充実させるため、アナログ手法の「顔」と「声」を使い、温かい、思いやりの有るワイズ活動を進めたい。この思いを部長主題『ワイズはフェイス to フェイス!』とし、副題は「コミュニケーションは顔を見て、声を掛けて」としました。

各クラブの基本的な活動が理事方針、各事業主任方針を共有して、デジタル・アナログを共に充実し活性化していけば、自然にメンバーは増加に動き、健全なクラブに進化していくと期

待しています。元気に前進しましょう!と挨拶。

会長より事業報告が、一般会計、特別会計より会計報告があり、それぞれ承認されました。

会長バッジの引継ぎを終え、お待ちかねの食事タイム。食前の感謝を野村君、乾杯の音頭を遠藤君が行った後、部長差し入れの「越乃寒梅」遠藤ジュニアの結婚記念の白ワイン、浅野君指定のサッポロ黒ラベルで大いに盛り上がりました。また恒例のクラブ表彰では会長より出席者全員に『写真立て』が贈呈され、とくに会長特別表彰は浅野君、山村君の両君に贈られました。

気がつけば外は豪雨。その中を橋爪君が到着。日付が変わる頃には長谷川君が静岡県の磐田から「折鶴ラン」のサポートを終えて到着です。ひとり、またひとりと眠りにつくなか、長谷川君、松本君、八木君はサッカーの世界カップを見つつYMCA談義をしていてほとんど徹夜。

朝食後、遠藤君は所用で帰宅したが、キャンプ場へ移動、鈴木(一)君がYMCA同盟の会議を終え東京から到着。9時から礼拝を始め、八木新会長から『み～んなでやろまい』と題して次のような感話がありました。

「ワイズやYMCAのことが未だよくわからない、よく知らないと感じている方もおられます。でもほとんどのワイズメンもよくわかっていないのです、と言うより奥が深い、限りが無いのがワイズの活動ではないでしょうか。まず、ちょっとだけ前へ出る、参加してみることが大事だと思います。また自分では出来ないが、こうしたらと言うアイデアがあれば、誰かをけしかけて応援する。『門』を叩いてみましょう。ワイズの『門』は開かれています。“let’s expand our world through Y’sdom”み～んなでやろまい」続いて八木会長より活動方針の発表があり、一般会計、特別会計より予算案が発表され、それぞれ承認。各月のプログラム、特別プログラムの担当者が決定されました。

(別紙参照)

長谷川次期中部部長より既に決まっている部長スタッフの発表があり承認された、なお、未定の役職については、指名されたら協力していくよう、会長から要請があった。

昼食、「あかまんま」からカレーライスが配達され、おいしく食事。

なお、有志でワークをする予定であったが、あいにくの雨はやまず、中止とした。

7月第2例会報告

- ① 8月第1例会 オークション
8月12日(木)18:45分 ラ・スース ANN
担当：遠藤君、服部君。メンバースピーチ
浅野君。沢山の品物の提供とお買上をお願い
します。
- ② 第1例会担当の確認
8月—遠藤、服部 9月—鈴木(一) 10
月—柴田 11月—野村 12月—伊藤、遠藤、
鈴木(浩) 1月—長谷川 2月—鈴木(孝)、
杉山 3月—橋爪 4月—浅野
5月—加藤 6月—菅沼
- ③ 折鶴ランの報告が長谷川君よりあった。
- ④ 中部部会：10月2日11時より評議会、13
時より部会。バスを一台チャーターしたの
でなるべくバスで行くようにする。
- ⑤ 第69回国際大会：8月5日(木)～8日(日)
パシコ横浜
南山クラブの40周年記念昼食会がパシコ横
浜のレストランで開催されますので、大会
参加者は昼食会に参加されますようお願い
いたします。
なお、親クラブなので祝い金を当日の参加
者に持参してもらう事を承認。
- ⑥ 日和田キャンプ場エンジョイワーク 7月
24日(土)13:00から25日(日)14:00
参加費 1,500円、参加可能な方は東田さん
まで。



ワイズの要

私達ワイズメンは入会式の時、「入会の式文」を会長から聞きました。この式文はワイズ国際協会の文章を翻訳したものです(翻訳は現在、名古屋グランパスクラブの奈良昭彦氏)がこの文章は「6つの綱領」と「5つの特別な意味」で構成されています。

既に覚えていない方がほとんどでしょうから、次に「5つの特別な意味」を列記します。

- 1. ワイズメンであることは、理想主義者であることを意味します。
- 2. (以下同じなので略) YMC Aに尽くす事を意味します。
- 3. 国際的な見識を持つことを意味します。
- 4. 義務がすべての権利に先立つことを承認することを意味します。
- 5. 誠心誠意働くことを意味します。

実はこの文章はワイズメンズクラブの創始者といわれるポール・W・アレキサンダー氏が1922年に米国のオハイオ州トレドで講演した内容から採られています。私達はこれらを承認した上でワイズメンとなっているわけですが、正直なところ、あまりその意味を深く考えなかった方が多いことでしょう。

でも、この文章はワイズの根幹部分を占める意味を含んでいます。

第1の「理想主義者」についてポール氏は「その行動が『自己犠牲の上に成り立つ人類愛』という理想につき動かされている理想主義者であることを意味します」と述べています。この事は理解し易いでしょう。また第2の「YMCAに尽くす」という点は、他の奉仕クラブ、具体的にはロータリーやライオンズクラブにはないワイズの特徴です。

そもそも、ワイズはYMCA運動とその精神をサポートする団体から始まったという歴史から始まります。「Yに尽くす」ということは「他者への愛と全人類への奉仕」というその理念に共感し、協働することであり、決して宗教活動を行うことや、ただ事業の支援を意味するものではありません。

また第3の「国際的な見識をもとう」という意味もYの理念に他なりません。

そして第4の言葉は理想的な民主主義の根幹をなすものです。毎月のブリテンにも必ず書かれているこの言葉は、ワイズ運動の根幹を成す精神の象徴とも言えるでしょう。私達はこの意味を認め合うことから、ワイズメンをスタートさせているのです。そして「誠心誠意」熱意をもって行動することが求められており、これらの事はすべてワイズの理想とされています。

ところでポール氏はこの元となった講演のテーマを「なぜワイズは排他的であるべきなのか」としています。なぜワイズは排他的であるべきなのでしょう。不思議なその意味を彼はこう語っています。「我々が我々の理想や能力を共有せず、それを推進せず、ビジョンを追求する意欲を共有しないメンバーを受け入れ、そういったメンバーを引き留めるために、排他性を捨て、敷居を低くするその瞬間、我々は一滴の猛毒を取り入れ、全組織に死を意味する麻痺を引き起こすのです」と。誰でもいいのではなく、ビジョンを共有できる人と交わる。排除すべきはただ、その根幹に反する部分のみということです。

その意味で、ワイズメンズ運動はまさに、
高い理想主義に根ざしているのです。
(橋爪)

お誕生日おめでとうございます

メ ン 8月10日 野村 秋博君
メ ネット 8月1日 加藤 慶子さん
8月4日 鈴木 智子さん
8月20日 杉山 由香里さん

今月の区強調月間は Youth Activities です
西日本区 Y サ・ユース事業主任の亀浦正行
ワイズ(熊本にし)は事業主題を「語り継ご
う、ワイズの夢」としています。
今月の会長メッセージでも八木会長は、ロ
ビーで若者を見掛けたら声を掛けましよう
とアピールをしています。
今年の秋、名古屋 YMCA では『夏のプロ
グラム報告会』が開かれます、当クラブの東
田さんが担当で、夏に名古屋 YMCA で行
われた各種プログラムの発表がリーダーによ
って行われます。
皆さん多数の参加をお願いします。

◆クラブ各事業委員会メンバー

- ・YMCA サ・ユース 鈴木一、杉山、加藤
 - ・地域奉仕・環境 松本、濱島、長屋
 - ・EMC (会員増強) 伊藤、山田、服部
 - ・ファンド (BF) 鈴木孝、橋爪、山村
 - ・クラブファンド 遠藤、服部、鈴木浩
 - ・交流 (IBC・DBC) 野村、野崎、鈴木孝
 - ・広報・ブリテン 深川、橋爪、菅沼、浅野、
松本、長谷川
 - ・メネット連絡員 橋爪圭子
 - ・根の上担当 山村、伊藤、杉山、橋爪、
長谷川、
 - ・メール委員 八木
 - ・南山バザー 杉山、山田
 - ・第17回チャリティラン
長谷川、柴田、鈴木一、
橋爪
 - ・クリスマスキャロル 浅野、橋爪、
 - ・国際募金 鈴木一、山村、
- ◆西日本区広報事業委員および中部次期部長
長谷川
- ◆中部Yサ・ユース事業主査 浅野

◆次期中部役員候補

部長 長谷川 和宏 書記 八木 武志
事務局長 浅野 猛雄
部会実行委員長 橋爪 良和
同々副委員長 服部 敏久

【例会出席表】

No.	開催日	7 / 3 第 1 例 会	7 / 15 第 2 例 会	メ ー ク ア ッ プ		
1	浅井 秀明	広 義 会 員				
2	浅野 猛雄	○	○			
3	伊藤 貴久	○	○			
4	遠藤 彰一	○				
5	加藤 友昭					
6	柴田 洋次郎	○	○			
7	菅沼 東平			○		
8	杉山 敏雄	○	○			
9	鈴木 一弘	○				
10	鈴木 孝幸			○		
11	鈴木 浩之	○	○			
12	野村 秋博	○	○			
13	野崎 勉			○		
14	橋爪 良和	○				
15	長谷川 和宏	○	○			
16	服部 敏久					
17	濱島 誠一郎					
18	東田 美保	○	○			
19	深川 直	○	○			
20	松本 勝	○	○			
21	八木 武志	○	○			
22	山田 英次		○			
23	山村 喜久	○				

◆2010～2011年度クラブ役員

会 長：八木 武志 副会長：加藤 友昭
直前会長：伊藤 貴久 書記：浅野 猛雄
一般会計：柴田洋次郎 特別会計：鈴木浩之
連絡主事：東田 美保

◆会費納入のお願い

会費 1カ月 7000円
年間 84000円

一般会計 銀行口座

三菱東京UFJ銀行
鳴子(なるこ)出張所
普通3542610
名義名義 名古屋東海ワイズメンズクラブ